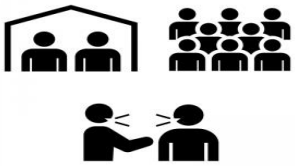
◎新型コロナウイルスの発生から今までの流れと出来事

（感染者数は集計時点で異なります）

2019年12月	８日	武漢市の病院で原因不明の肺炎患者を確認
2020年１月	１６日	武漢市を訪れていた神奈川県在住の中国人男性が感染（国内第１号）
2020年２月	11日	WHO が新型コロナウイルスによる疾患を「COVID-19」と命名
	13日	日本で初の死亡者を確認
2020年３月	24日	IOC が東京オリンピック・パラリンピックの開催１年延期を決定
2020年４月	７日	７都道府県を対象に緊急事態宣言。16日には全国に拡大
	17日	熊谷うちわ祭り諸行事自粛決定
	20日	緊急経済対策として、一人当たり10万円の特別定額給付金が閣議で決定
2020年５月	１日	埼玉県知事記者会見に手話通訳配置開始
	25日	東京、埼玉、千葉、神奈川の緊急事態宣言の解除
2020年６月	19日	接触確認アプリ「COCOA」のリリース
2020年７月	28日	日本での感染者31,333人，死亡者998人
	31日	接触確認アプリ「COCOA」のダウンロード約996万人、陽性登録者９２件
2020年８月	12日	日本での感染者51,147人，死亡者1,063人

◎３密とソーシャルディスタンス



３密とは集団感染のリスクが高い次の３つの条件のことです。

①密閉空間（換気の悪い密閉された部屋など）

密閉空間を避けるためには、換気扇などの使用、窓を開けて空気の入れ替えを行う。

②密集場所（多くの人が密集している）

密集の対策は、大勢の人が集まる場所は避ける。会議室などは人数制限を行う。

③密接場面（お互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

密接による飛沫感染を防ぐには、他の人との十分な距離(2m)を取る。この距離のことをソーシャルディスタンスと言います。

イラスト出典：首相官邸 HP